



## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月15日

上場会社名 株式会社リベロ 上場取引所 東  
 コード番号 9245 URL <https://www.livero.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿島 秀俊  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理本部長 (氏名) 横川 尚佳 TEL 03-6636-0302  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	1,913	—	462	—	447	—	299	—
2020年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 299百万円 (—%) 2020年12月期第3四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	62.62	56.18
2020年12月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 当社は2020年12月期第3四半期については連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第3四半期の数値及び2021年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 2021年6月9日付で普通株式1株につき50株に株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
3. 当社は2021年9月28日に東京証券取引所マザーズに上場したため、2021年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、新規上場日から2021年12月期第3四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	3,093	1,843	59.6
2020年12月期	1,736	928	53.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 1,843百万円 2020年12月期 927百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	—	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,394	12.1	344	9.2	331	4.1	220	△2.0	44.94

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 1株当たり当期純利益については、2021年10月27日付で払込が完了したオーバーアロットメントに関連する第三者割当増資分（40,900株）を考慮して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	5,258,000株	2020年12月期	4,780,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	一株	2020年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	4,785,253株	2020年12月期3Q	一株

(注) 1. 当社は2021年6月9日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

2. 当社は2020年12月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第3四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大に伴い、度重なる緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置が適用され、企業活動や個人消費が収縮した状況が続いております。ワクチン接種などの感染症対策により、新型コロナウイルス感染者は減少傾向にあるものの、依然として収束の見通しは立っておらず、先行きが不透明な状況は今後も続くことが想定されます。

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた社会的責任の観点から、従業員の時差出勤やテレワーク（在宅勤務）の実施等の対応を取りながら事業活動を行っております。

当社グループを取り巻く環境につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令等の影響による、人の移動制限の継続もあり、賃貸住宅における仲介件数の減少が続いております。当社グループの基盤事業である「新生活ラクっとNAVI」は、一時的に同影響を受けておりますが、一方で、同じく基盤事業である「転勤ラクっとNAVI」におきましては、サポート件数、売上高ともに新型コロナウイルス感染症禍前の水準を超える成長となっております。

このような状況の下、当社グループは、法人企業等及び不動産事業者向けの移転者サポートサービスである「転勤ラクっとNAVI」及び「新生活ラクっとNAVI」の利用拡大のため、不動産事業者及び法人企業等の新規顧客の獲得を推進しております。また、クラウド賃貸契約サービスにおいては、法人企業等向けの社宅管理サービスである「ワンコイン賃貸」に加えて、企業に勤める従業員個人が利用可能な、最大2年間、毎月2,000円の家賃割引が受けられる「ヘヤワリ」についても取り扱いの拡大を図っており、引越事業者向けサービスである引越しプラットフォーム「HAKOPLA（ハコプラ）」においては、引越事業者のコスト削減及び利益率アップに繋がる新サービスメニューを継続して開発しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,913,477千円、営業利益462,132千円、経常利益447,161千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は299,673千円となりました。

なお、当社グループは、移転者サポート事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,621,810千円となり、前連結会計年度末に比べ1,190,112千円増加しました。これは主に東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴う公募増資及び営業活動による収入等により現金及び預金が914,319千円増加したこと、「転勤ラクっとNAVI」における引越しの取り扱いの増加により売掛金が126,569千円増加したこと等によるものであります。また、当第3四半期連結会計期間末における固定資産は471,896千円となり、前連結会計年度末に比べ167,542千円増加しました。これは主に賃貸住宅転貸サービスにおける管理物件の増加に伴い敷金及び保証金が127,462千円増加したこと等によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における資産合計は3,093,706千円となり、前連結会計年度末に比べ1,357,655千円増加しました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は946,319千円となり、前連結会計年度末に比べ291,749千円増加しました。これは主に「転勤ラクっとNAVI」における引越しの取り扱いの増加により買掛金が134,701千円増加したこと、課税所得の増加に伴い未払法人税等が48,403千円増加したこと等によるものであります。また、当第3四半期連結会計期間末における固定負債は303,536千円となり、前連結会計年度末に比べ150,568千円増加しました。これは主に賃貸住宅転貸サービスにおける管理物件の増加に伴い預り敷金及び保証金が増加したこと等によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債合計は1,249,855千円となり、前連結会計年度末に比べ442,317千円増加しました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,843,851千円となり、前連結会計年度末に比べ915,337千円増加しました。これは東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴う公募増資により資本金が307,832千円及び資本剰余金が307,832千円それぞれ増加し、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が299,673千円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、2021年9月28日に「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて公表しました業績予想を上回っておりますが、当第4四半期連結会計期間に來期以降の成長に向けた人件費・販売促進費等への投資を予定しているため、2021年12月期の業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響につきましては、2021年12月期を通じて継続するものの、徐々に収束していくものと仮定して見積りを行っております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	880,915	1,795,235
売掛金	319,095	445,664
その他	231,686	380,910
流動資産合計	1,431,697	2,621,810
固定資産		
有形固定資産	29,193	22,094
無形固定資産	42,683	70,094
投資その他の資産		
敷金及び保証金	183,914	311,377
その他	48,561	68,330
投資その他の資産合計	232,475	379,708
固定資産合計	304,353	471,896
資産合計	1,736,051	3,093,706
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	214,133	348,835
未払法人税等	55,362	103,765
賞与引当金	—	17,076
その他	385,074	476,640
流動負債合計	654,569	946,319
固定負債	152,967	303,536
負債合計	807,537	1,249,855
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	86,000	393,832
資本剰余金	91,000	398,832
利益剰余金	750,685	1,050,359
株主資本合計	927,685	1,843,023
新株予約権	828	828
純資産合計	928,513	1,843,851
負債純資産合計	1,736,051	3,093,706

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	1,913,477
売上原価	269,666
売上総利益	1,643,810
販売費及び一般管理費	1,181,677
営業利益	462,132
営業外収益	
受取利息	9
消費税等差額	3,527
その他	25
営業外収益合計	3,562
営業外費用	
上場関連費用	18,057
その他	475
営業外費用合計	18,532
経常利益	447,161
税金等調整前四半期純利益	447,161
法人税、住民税及び事業税	151,625
法人税等調整額	△4,137
法人税等合計	147,488
四半期純利益	299,673
親会社株主に帰属する四半期純利益	299,673

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	299,673
四半期包括利益	299,673
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	299,673

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2021年9月28日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。株式上場にあたり、2021年9月27日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新株式の発行478,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ307,832千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が393,832千円、資本剰余金が398,832千円となっております。

（セグメント情報等）

当第3四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年9月30日）

当社グループは、移転者サポート事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。



（重要な後発事象）

（第三者割当による新株発行）

2021年8月23日及び2021年9月8日開催の当社取締役会において、オーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して、SMB C日興証券株式会社が当社株主である鹿島秀俊より借入れた当社普通株式の返還を目的として、同社を割当先とする第三者割当増資による募集株式の発行を以下のとおり決議し、2021年10月27日に払込を完了しております。

募集株式の発行の概要は次のとおりであります。

#### 1. 募集株式の発行概要

(1) 募集株式の種類及び数	当社普通株式	40,900株
(2) 払込金額	1株につき	1,062.50円
(3) 払込金額の総額		43,456千円
(4) 割当価格	1株につき	1,288円
(5) 割当価格の総額		52,679千円
(6) 増加する資本金及び 資本準備金に関する事項	増加する資本金1株につき 増加する資本準備金1株につき	644円 644円
(7) 割当先及び割当株式数	SMB C日興証券株式会社	40,900株
(8) 申込株数単位		100株
(9) 払込期日		2021年10月27日

(注) 払込金額は会社法第199条第1項第2号所定の払込金額であり、割当価格は割当先より払い込まれる金額であり、東京証券取引所マザーズへの上場に伴う公募による募集株式発行及び引受人の買取引受けによる売出しの引受価額と同額となります。

#### 2. 手取金の使途

今回の第三者割当増資による手取り額52,679千円につきましては、2021年9月16日に公表した「有価証券届出書の訂正届出書」に記載のとおり、①移転者サポート事業拡大のための人件費及び採用費、②移転者サポート事業に係る新規契約獲得のための販売促進費及び広告宣伝費、③移転者サポート事業に係る業務基幹システムへの設備投資資金に充当する予定であります。なお、実際の充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。